



## ～KEIAIミニ行事～

2022. 6. 彩都けいあい

6月19日(日)の『父の日』にちなみ、お家の方へ『感謝』の気持ちを込めて、各学年プレゼントを作りました。大好きなお父さんの事を考えながら一生懸命作る姿は、とても微笑ましかったです。また、完成したプレゼントを見て早く渡したくてワクワクしてる様子でした。当日まで、お父さんに見つからないように隠したり、どのように渡すのかをクラス内で話している姿もありました。各学年の製作の様子について紹介させていただきます。

### 年少組 『キーホルダー』

父の日のプレゼント製作では、「キーホルダー」を作りました。お父さんの好きなところを尋ねると「毎日お仕事頑張ってる!」「肩車してくれる!」と大好きなお父さんの姿を思い浮かべ、嬉しそうに話をしてくれました。「お父さん喜ぶといいな」と、お父さんのことを思いながら、丁寧に心を込めて作っていました。出来上がったキーホルダーを見て、早く渡したいと心待ちにしていました。



### ～ハーモニーのお返事より～

・父の日は、母の日と違い当日までプレゼントを隠し、兄(小1)と一緒にパパに渡す絵やメッセージを書き、ワクワクしていました。当日は無事にプレゼントを渡し、お互いに親子で嬉しい幸せな時間を過ごすことが出来ました。

・父の日のプレゼントを待ちきれず金曜日に渡し、「2回寝たら開けてね」と言っていました。パパは喜んで家の鍵にキーホルダーを付けています。



### 年中組 『ハンガー』

母の日に引き続き、6月は父の日があることを伝えると、とても喜んでおり「今度はお父さんにバレない様にしなくちゃ!」とニコニコしながら話していた子ども達。お父さんの顔を紙粘土で作った際は、「お父さんの顔になってきた」「あと少しで出来そう!」と楽しみながら一生懸命取り組んでいました。完成したハンガーを見ると大興奮しており、早く渡したくて仕方がない子ども達の姿が可愛らしかったです。



## ～ハーモニーのお返事より～

・父の日に持ち帰った日は、バスを降りてすぐに「これ、すぐ隠すから。お父さんのプレゼント、明日の明日まで見つからないところね」と張り切っていました。手提げかばんの中に入れておくことに決め、当日…全く渡す気配がないので「手提げに何か入ってない？」

「大事な物…？」と問いかけても「？何もないよ」とすっかり忘れていました。

あんなに張り切ってたのに！？と笑いをこらえつつ「ちょっと見てきて」と言うやうにすぐに見に行き「お父さんありがとうの日!!」とプレゼントをようやく思い出し、外出先から帰宅した父に「お父さんいつもありがとう！」と言って渡していました。父親が早速スーツのズボンに「何でズボンはさんだん？」と話し「これ、ズボン吊るすハンガーやから。欲しかってん」と言われ、嬉しそうにしていました。どうやら母の日のレターケースの様に見える所に飾る物と思っていたようです。

## 年長組『ハンカチ・シャツ袋』

いつもみんなの為に働いたり、一緒に遊んでくれるお父さんに感謝の気持ちを込めてハンカチを作りました。“お父さんと遊んでいる所”をテーマに絵を描きそれぞれがお父さんの思い出を頭に浮かべていました。「一緒にキャッチボールしている所」「公園で遊んでいる所」など思い思いに表現しており集中して取り組む姿に心が温まりました。描いた絵がハンカチとなって返ってくると目をキラキラと輝かせ、お父さんに渡せる日を心待ちにしている子ども達でした。

またシャツ袋は、水色かピンクのどちらかのシャツがお父さんに似合うかを自分で選択し、素敵なシャツを完成させる事が出来ていました。全てのプレゼントが揃うと、絶対に喜んでくれるとワクワクしていました。



### ～子どもからの後日談～

#### <E君からの話>

- ⑧ 「お父さんへのハンカチのプレゼント渡せた？」  
⑨ 「うん！すごく喜んでくれた！絵がきれいで使いたいけど使えないって言った。」  
「あとさ、お母さんが“ママのもどうにかして貰えない？”って言ったよ。」



ハンカチをきれいなまま置いておきたいと、お父さんがプレゼントを大切に受け取ってくれた事と、お母さんも欲しかったようだと嬉しそうに話すE君の姿にほっこりしました。